

羅 針 盤

令和4年6月9日発行
三和中学校 第2学年部
第 7 号 文責 中尾

高校説明会に向けて・・・②

前号では、**公立と私立**、それぞれの**入試**の違い、「専願」「併願」は受験する皆さんの意思表示 などについて書きました。これらは、今後の進路の学習を通して理解を深めていくものです。「中学校生活と進路」などを使いながら、学んでいきましょう。

大事なことは【入試で挑戦する高校をどこにしたいか、あなた自身で主体的に考え始める】ことです。そのためには、自らの適性や将来進む道を考えるとともに、各高校の特色を調べて理解することが大事となります。

たとえば、様々な資格を取得できる高校があります。



高田北城高校 生活文化科（ハイスクールガイドより抜粋）

在学中に家庭科の各種の技術検定（食物調理など）、保育技術検定、ワープロ検定（全商）、着付け（初修課程）、手話（入門課程）等のたくさんの資格にチャレンジすることができます。

上越総合技術高校 電気情報科（令和4年度受験生用パンフレットより抜粋）

【資格】電気工事士（第1種・第2種）、電気主任技術者（第3種）、ITパスポート、基本情報技術者、危険物取扱者、第3級陸上特殊無線技士、パソコン利用技術検定、計算技術検定、情報技術検定

また、各高校の進路状況（就職先、進学先）は、将来の道を検討するための参考になります。各高校のホームページを覗いて見るのが第一歩ですよ。

